

令和7年度蚊媒介感染症対策の実績について

1 定点モニタリング

(1) 概要

宮崎県では、宮崎県蚊媒介感染症対策行動計画に基づき、定点の媒介蚊の発生状況の継続的な観測（以下「定点モニタリング」という。）を実施するため、その地点での媒介蚊の数、種類、性別及び当該蚊のウイルス（デングウイルス、ジカウイルス、チクングニアウイルス）保有状況を調査することとしている。

(2) 定点モニタリング地点

高千穂神社（高千穂町）、神柱公園（都城市）、宮崎市中央公園（宮崎市）

(3) 実施時期及び実施回数

令和7年6月から9月までの4か月間。月に1回、上記3か所で実施。

(4) 結果について

定点モニタリング地点の蚊からデングウイルス、ジカウイルス、チクングニアウイルスは検出されなかった。詳細については、「蚊のモニタリング調査結果表（資料3）」に記載。

(5) その他

保健所職員に対して蚊の採取および採集した蚊の搬送方法について研修を行い、検出精度等の向上を図った。

2 県民への啓発

ポスター、リーフレットを、県内観光協会、農業協同組合、森林組合、保健所等に配布予定。
（デザインは更新予定）

感染症の運び屋 日本のひなた宮崎県

蚊・ダニから身を守れ!

蚊やダニの中には病気をもっているものがおり、刺されない・咬まれないようにすることが大切です

【蚊が運ぶ感染症】デング熱・チクングニア熱・ジカウイルス感染症・日本脳炎 など
【ダニが運ぶ感染症】日本紅斑熱、つづが虫病、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、ダニ媒介性脳炎・ライム病 など

実用欄内では、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の報告数が全宮で最も多く、死にきも出ています。

ダニ対策

蚊・ダニに刺されない・咬まれないためには？

- 肌の露出を少なくする（*帽子、手足袋を着用し、首にタオルを巻くなど）
- 明るい色の服を着る
- 虫除け剤を使用する（*アースリッドや「イカリソーン」を含むものが有効です）

ダニに咬まれた時の対処法は？

- 無菌に引き抜こうとせず、医療機関へ（虫除け剤など）で処置してもらいましょう
- ダニに咬まれた後、数週間体調の変化に注意し、発熱などの症状が認められた場合は医療機関を受診してください
- 発症時には、①野外活動の日時②場所③発症前の行動を伝えてください

蚊対策

蚊を発生させないためには？

- 幼虫が発生しそうな水たまりの除去・清掃を定期的に行いましょう
- 下草を刈るなどして、成虫が潜む場所をなくしましょう

水たまり除去・清掃

- 排水口の目
- 排水口のフィルターやゴミ受けを定期的に取り除く
- 屋外に放置された容器（ペットボトル、空き缶など）を定期的に清掃し、乾燥させる
- 洗濯機、乾燥機、掃除機、除湿機、加湿器、エアコンのフィルターを定期的に清掃する

ダニはどこにいます？

- 民家の裏山や雑草、畑、おぼろなど
- シカやイノシシ、野ウサギなどの野生動物が出没する環境に多く生息しています

お問合わせ：宮崎県感染症対策課 0985-44-2620 県内保健所でも相談を受け付けています